新規·継続	継続	主要事業	×	事業コード 102010		
	L	【継続】の均	場合の区分	継続		
部等	等名	課等	等名	班等	等名	
健康礼	畐祉部	子育て	支援課	子育て支援班		

事	業(予算)名	こども館句	管理運営	事業						
		施策0	の大綱	第1章 手	とつなぎ、み	んなで目指	す、明るく元	気なまち		
総	合計画体系	施	策	施策2 次代を	上担う子どもの	成長と仕事とう	子育ての両立る	を支援する児童	恒福祉の充実	
		施策0	の展開	(1) 子ども	が健やかに	生まれ育つ	ための環境	づくりの推済	進	
	予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1	
	関連計画・ 関拠法令等	児童福祉法 子ども・子育								
10	CIRCIA II ST	開始年度		開始する理E	<u> </u>	終了予定		冬了する理由	b	
į	事業期間					年度				
		H28				_				
	現状(課題・ニーズ)					〈望まれてい				
	対象 (誰・何を)					前児童とその 童健全育成		小学校に通	う児童	
事業の概要	事業内容 (課題・ニーズ の解決策)			充実を図るため、地域子育て支援拠点事業及び一時預かり事業や 事業をこども館において実施する。						
	事業手法	□ 直営 □ その他の	□ 委託 の民間活用		-部委託	√ 指定管	理者制度	PFI)	
	事業手法 選択の理由	民間事業者	民間事業者のもつノウハウを生かし、市民サービスの向上を図るカ							
	協働の取組	無	協働の耳	の取組内容						
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	‡	旨標として認	设定する理由	1	
	指定管理者との調 整会議実施回数		12	12	12	調整会議の め	実施により	円滑な運営	を図るた	
	後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本語	十画)の達成	に寄与する	理由	
指標	保育所待機児童 数	人	83	0	標である「手をつた	き寄与するものではな ぎ、みんなで目指す	「、明るく元気なまち	ら」の達成に寄与する	3ものである 	
124	放課後児童クラ ブ設置数	箇所	5	8	本事業におるため	いて放課後	光児童健全社	育成事業を第	実施してい	
	総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分		寄与す	価指標(KPI る理由		
	子育て支援セン ター利用者数	人	8,317 (H26)	25000	KPI	本事業にお		支援センタ	一 事 業を 	
			()							
			()							

	事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
I	こども館管理運営事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

		単位	平成30年度		令和 元	- 年度	令和2年度	
	1년1차	辛四	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	指定管理者との調整会議実施回数	回	12	12	12		12	
次実施								
計画								

画										
		事業効果	非常に効果	見的であった	<u> </u>					
	平成3	判断理由	ニーズを把		会議の毎月3 することによ えるため。					
	0 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継糸	売						
		今後の方針の理由 及び今後の予定	域子育です	を援拠点事業	業であること 業及び一時 !例会議やモ	預かり事業・	や、放課後!	児童健全育	成事業を実	施する。ま
		事業効果								
評	令和元年度	判断理由								
価		実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和 2	判断理由								
	年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

新規·継続	継	続	主要事業	×	事業コード 1020109		
		\rightarrow	【継続】の均	場合の区分	継続		
部等	手名		課等	等名	班等名		
健康福	畐祉音	ß	子育て	支援課	子育て支援班		

				1227	<u>ш іш ді</u>		Z 3/2/H/1	(児里)	<u>豕廷妣)</u>		
事	業(予算)名	ファミリー	サポート	センター事	業						
		施策の	の大綱	第1章 手	をつなぎ、み	んなで目指	す、明るくテ	 元気なまち			
総・	合計画体系		:策			成長と仕事と			 童福祉の充実		
			の展開			 生まれ育つ					
	 予算科目	会計	一般	款	3	項	2		1		
	関連計画・			494		- 74	_	Н	<u> </u>		
	拠法令等	子ども・子育	ヺ〔文抜法 								
		開始	 	開始する理に	±	終了予定	ŕ	終了する理問	由		
	市米 加88	年度				年度					
•	事業期間	H24				_					
		''ב'									
		l	ļ			!					
	現状 (課題・ニーズ)	地域におけ	トる子育て支	え援サービス	くを充実させ	·る。					
	対象 (誰・何を)	子育ての手	≐助けをして								
事業の概要	事業内容 (課題・ニーズ の解決策)	し、相互援助 ために有償制 更に補完する 両立、女性の 集・登録」「会」	心して子育てができるよう、子育ての手助けをして欲しい人と子育ての手助けが出来る人の名。相互援助活動に関するコーディネート、アドバイス等を行なうもので、それぞれの自発性と責めに有償制をとっている。保育園や放課後クラブなど既存の保育施設等で実施している一時に補完する事業としての利用が見込まれ、地域住民と連携をし、労働形態の多様化への対応立、女性の社会進出への有効な支援策としての効果が期待される。ファミリーサポートセンタ・登録」「会員同士の相互援助活動の調整」「保育所等との連絡システムの整備」「会員に対すを派会の開催」「関係機関との情報交換及び連絡調整」「広報周知活動」などを業務としている								
	事業手法	✓ 直営	委託 の民間活用		-部委託	□ 指定管:	理者制度	PFI)		
	事業手法 選択の理由	こども館に	おいて直営	で事業を行	うことで利用	月者の利便性	生の向上が	期待できる	ため		
	協働の取組	有	協働の取組内容本事業はで			市民の互助 紀	組織として反		る。		
	指標	単位		目標値	指標として設定する理由				h		
	1日1宗	中位	H30年度	R元年度	R2年度	1		文化りの注目	4		
	利用会員	人	98	103	108	利用会員の)人数を把抗	屋するため			
	提供·両方会員	人	59	64	69	提供・両方	会員の人数	枚を把握する	ため		
	活動件数	件	499	509	519	活動件数を	把握するた	こめ			
	後期基本計画 における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本記	計画)の達成	戈に寄与する	5理由		
指標	保育所待機児童 数	人	83	0		き寄与するものでは ;ぎ、みんなで目指す					
	放課後児童クラ ブ設置数	箇所	5	8		き寄与するものではな ぎ、みんなで目指す					
	40 A W6== 1								N .		
	総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分		寄与す	価指標(KP) る理由 リーサポート	I)の達成に		
	全体会員数	人	169 (H26)	155	KPI		いてファミ うっているた		·ゼンダー 		
			()								
		1	Ι,,	1	I	1					

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
ファミリーサポートセンター事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班(児童家庭班)

	 指標	単位	平成3	0年度	令和え	元年度	令和2年度	
	7日1示	푸앤	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	利用会員	人	98	96	103		108	
次実施	提供·両方会員	人	59	55	64		69	
計画	活動件数	件	499	513	509		519	

画		70 30 11 30			400	010	000		010	
		事業効果	相当程度效	効果があった	Έ					
	平成3	判断理由	会員数は即地域におけ	目標値を下原 ける子育て支	回るものの、 を援策として	活動件数に の事業効果	tH29年度だ いあったと	から引き続き 判断される7	₹500件を起 ため。	望えており、
	0 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継糸	売						
		今後の方針の理由 及び今後の予定	既存の子育ホームペー	育て支援サ- -ジや広報等	ービスの補短 手で市民に広	完としての利 なく周知する	用が見込ま 。	ミれることか	ら、継続事業	業とする。
		事業効果								
評価	令和元年度	判断理由								
価		実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和 ?	判断理由								
	2 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

	新規·継続	継	続	主要事業	×	事業コード 1020109		
			\hookrightarrow	【継続】の均	場合の区分	継続		
	部等	手名		課等	等名	班等名		
健康短礼部			-π	子苔で	支援課	子育で支採班		

事業(予算)名 子ども・子育て支援事業 施策の大綱 第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち										
		施策の	の大綱	第1章 手	をつなぎ、み	んなで目指	す、明るくえ	元気なまち		
総	合計画体系		策					を支援する児童		
			の展開					きづくりの推:	ı	
	予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1	
	関連計画・ 関拠法令等	児童福祉法 子ども・子で								
		開始 年度		開始する理由	±	終了予定 年度	á	終了する理由	±	
:	事業期間	H25				_				
	現状 (課題・ニーズ)							子育て力が但 めぐる課題が		
	対象 (誰・何を)	児童								
事業の概要	事業内容 (課題・ニーズ の解決策)		市域における子育てニーズを把握し、幼児期の教育及び保育など地域ニーズに応じた 様な子育て支援の充実を図る。 							
	事業手法	☑ 直営 ☐ その他の	□ 委託 の民間活用		−部委託	□ 指定管	理者制度	PFI)	
	事業手法 選択の理由	本事業は、	本事業は、市の子育て支援施策を決定し、推進する事業である為							
	協働の取組	無	協働の耳	取組内容						
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	 R2年度		指標として記	设定する理由	B	
	子ども・子育て会 議の開催	回	5	5	5	子ども・子育て支援援の充実を図るこ		等について意見をい	ただき、子育て支	
	後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本記	十画)の達成	戊に寄与する	5理由	
指標	保育所待機児童 数	人	83	0				らすい環境の整備に ち」の達成に寄与す。		
	WANTE LAND		++ '#- '-			+b.+= / =	€ ₩/≠==	/ TT +ヒ.1 乗 /・・・-		
	総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分		寄与す	価指標(KPI ⁻ る理由 うて支援施領		
	待機児童数	人	83 (H26)	0	指標	る事業であ	る為	すて文援施家		
	認定こども園数	箇所	()	2箇所	KPI	る事業であ	る為			
	子育て支援セン ター利田考数	人	8317	25000	KPI	本事業は、 ス事業であ		育て支援施領	はを推進す	

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
子ども・子育て支援事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

	 指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
]日1示	辛匹	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	子ども・子育て会議の開催	回	5	2	5		5	
次実施								
計画								

画										
		事業効果	相当程度效	カ果があった	È					
	平成3	判断理由		歩状況から	施策は、子と 子育て支援が					
	0 年	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継糸	売						
	度	今後の方針の理由 及び今後の予定	管理、子ど 元年度はジ	も・子育てst 欠期子ども・	て支援法に 会議を運営す 子育て支援 一画の策定を	ける事業であ 事業計画の	5り、引き続	き実施してい	ハく必要がも	ある。令和
		事業効果								
評	令和二	判断理由								
価	元年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和 2	判断理由								
	2 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

	新規·継続	継	続	主要事業	×	事業コード	1020109	
		【継続】の均	場合の区分	継続				
部等名				課等	等名	班等	等名	
健康福祉部			-B	子育て	支援課	子育て支援班		

				12277	H 144 A1-	, , , , ,	77,70 PT	(児里家	《廷妣》
事	業(予算)名	病児∙病征	後児保育	事業					
		施策の	の大綱	第1章 手	をつなぎ、み	んなで目指	iす、明るく元気	 気なまち	
総総	合計画体系		:策				子育ての両立を		 賃福祉の充実
			の展開	(1) 子ども	が健やかに	生まれ育つ	ための環境へ	 づくりの推え	 進
	 予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
	リットロー 関連計画・	児童福祉法		491		- 74		Н	
根	拠法令等	子ども・子育							
		開始 年度	月	開始する理I	由	終了予定	終	了する理由	b
	古光 4088	<u> </u>				年度			
	事業期間	H26				_			
		1120							
		l	l						
	現状						に対する親の		
	(課題・ニーズ)		るため、安	ひして仕事る	をしながら子	-育てができ	る子育て支援	_後 サービス:	が求めら
		れている。							
	対象 (= # /□ t \	市民							
	(誰・何を)								
事	事業内容						際に自宅での		
業	(課題・ニーズ						病気の児童		
の 概	の解決策)				児重への緊 上を図ること		た、安心して え	. 子育てかっ	できる境境
要		で金川し、	ひって近里り	ノ作曲作正でノロリュ	エを図ること	- G D D J C 9	ૺ 0		
	事業手法	直営	✓ 委託		一部委託	□ 指定管	理者制度	PFI	
		その他(の民間活用	()
	事業手法	 クリニックに	こ委託するこ	とで安定し	た事業の運	営が見込め	つるため		
	選択の理由								
	協働の取組	無	協働の耳	D組内容					
				口無法					
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	- +	指標として設定	定する理由	3
	利用登録人数		190	209	218	利用登録 <i>人</i> 	人数を把握する	るため	
	T.I. CT. III. W.L.	111		470	400	T.I. T.I. 144. 44. 4			
	利用件数	件	397	472	492	利用件剱を 	と把握するため	Ø	
	後期基本計画	単位	実績値	目標値	指標	(後期基本語	計画)の達成(こ寄与する	理由
	における指標 保育所待機児童	' '-	H26年度	R2年度					
指	体目所付限完里 数	人	83	0			ないが、子育てしやす! す、明るく元気なまち」(
標	放課後児童クラ	hh =r	_	_	本事業にお	いて放課後		成事業を記	 実施してい
	ブ設置数	箇所	5	8	るため				
			甘淮法	口抽法		1151年7月十月	毛田学 建亚伊		の法式に
	総合戦略におけ る指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	旧伝入は島	重要業績評価 寄与する		/の连戍に
	O'L IN 1			.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
			()						
			()						
			, .						

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
病児•病後児保育事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班(児童家庭班)

	 指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	7日1示	辛四	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	利用登録人数	人	190	208	209		218	
次実施	利用件数	件	397	470	472		492	
計画								

쁴										
		事業効果	非常に効果	果的であった	=					
	平成3	判断理由	登録人数・ は、児童の	利用件数と)福祉向上に	もに増加傾こ効果的であ	向であり、う 5ったと判断	子どもが病気 されるため	〔中の保育 。	需要に対応 ⁻	すること
	0 年	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継ん	売						
	度	今後の方針の理由 及び今後の予定	引き続き子報等で市員	-どもが病気 民に周知し、	〔中の保育需 利用を促す	需要に対応す	するため、継	続事業とす	⁻ る。ホーム <i>^</i>	ページや広
		事業効果								
評	令和元年度	判断理由								
価		実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和 ?	判断理由								
	2 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

新規·継続 継続	続 主要事業	×	事業コード	1020109
ı	→ 【継続】の:	場合の区分	継	続
部等名	課	等名	班等	等名
健康福祉部	子育で	支援課	子育て (児童家	

事:	 業(予算)名	利用者支	援事業								
-	<u> </u>			l							
411	ヘニールエ	施策0				んなで目指					
総	合計画体系		策			成長と仕事とう					
	マ 竺 와 ㅁ		の展開			生まれ育つ					
	予算科目 関連計画・	会計	一般	款	3	項	2	目	1		
	表達可固 表拠法令等	子ども・子育	育て支援法								
		開始	ı	開始する理師	<u> </u>	終了予定	糸	※了する理E	<u> </u>		
	古 类 扣	年度				年度					
•	事業期間	H27				_					
		,									
	現状					図く家庭が増		子どもや子と	<u>:</u> ものいる		
	(課題・ニーズ)	家庭を地域全体が支える仕組みの構築が求められている。									
	 対象	フケー!!!	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +								
	(誰・何を)	子育て世帝	∮• 妊産婦等	•							
事	市 ** 中 🛱										
業	事業内容 (課題・ニーズ					の情報提供な	及び必要に	応じ相談・助	加言等を行		
の 概	の解決策)	うとともに、	関係機関と	の連絡調整	≧寺を行つ。						
要											
		✓ 直営	□ 委託	r 🗀	 -部委託	□₩古佐	理者制度				
	事業手法		安㎡ の民間活用	_	一即安武	□∄担任官项	生白 利及	PFI)		
	————————— 事業手法										
	選択の理由	ことも貼において世宮で事業を行うことで利用者の利便性の向上が期待できるため									
	協働の取組	無協働の取組内容									
				口振法							
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	ŧ	旨標として認	段定する理由	3		
	相談日	В	244	244	243	年間の相談	(宝施日数2	 を把握する <i>!</i> :	- Xh		
	10000	I	2-1-1	277	240	T 141 65 1417					
	後期基本計画	単位	実績値	目標値	指標	(後期基本語	†画)の達成	はに寄与する	5理由		
11-	における指標 保育所待機児童		H26年度	R2年度	指標の達成に直接	寄与するものではな	こいが 子育てしや	すい環境の整備に	上り街づくりの日		
指標	数	人	83	0		ぎ、みんなで目指す					
1224	放課後児童クラブ設置数	箇所	5	8		寄与するものではな ぎ、みんなで目指す					
	ノ設旦奴										
	60 A WIL-E.						C NII /		\ = ! = "		
	総合戦略における る指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	指標又は] 	重要業績評値 寄与す	価指標(KPI る理由)の達成に		
	01日 赤寸			「ワロ子!又			可丁丿	₩ - ₹H			
			()								
			()								
			()								

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
利用者支援事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班(児童家庭班)

	 指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	1日1示	辛四	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	相談日	日	244	244	244		243	
次実施								
計画								

画										
		事業効果	相当程度效	カ果があっ <i>た</i>	<u> </u>					
	平成3	判断理由	いる。また、	、必要に応し	巡回相談を写 こて他課(子 できており、	ども課・健身	(推進課等)	とも情報共	有すること	ぶができて で関係機関
	0 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継続	売						
	及	今後の方針の理由 及び今後の予定		機関との連絡	家庭を地域 各調整を続け					
		事業効果								
評	令和二	判断理由								
価	元年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和 2	判断理由								
	年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

新規·継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020109		
	4	【継続】の均	場合の区分	継続			
部等	等名	課等	等名	班等	等名		
健康社	畐祉部		も課 支援課)	子ども子育 (子育て	育て推進班 支援班)		

						(100	<u> </u>	(100	<u> </u>
事	業(予算)名	児童遊園	管理事業	Ę					
		施策の	の大綱	第1章 手	をつなぎ、み	んなで目指	す、明るくえ	元気なまち	
総	合計画体系	施	策	施策2 次代を	を担う子どもの	成長と仕事と	子育ての両立る	を支援する児童	- 重福祉の充実
			の展開		が健やかに	生まれ育つ	ための環境	うづくりの推	進
	予算科目 関連計画・	会計	一般	款	3	項	2	目	4
	_{関連計画} ・ 関拠法令等	富里市児童	重遊園の設置	置及び管理	に関する条	例			
		開始 年度	Į.	開始する理由	<u> </u>	終了予定 年度	ŕ	終了する理師	<u> </u>
-	事業期間	十尺				十尺			
		_				_			
	現状 (課題・ニーズ)	利用する児童れる。	数が減少して	いることから、!	児童遊園として	この設置の必要	性について、	判断する時期で	であると思わ
	対象 (誰・何を)	児童							
事業の概要	事業内容 (課題・二一ズ の解決策)	児童の健康				的としている			う。
	事業手法	│ □ 直営 □ その他(□ 委託 の民間活用		-部委託	指定管	理者制度	PFI)
	事業手法 選択の理由	児童遊園の管理については、地元区に依頼している。							
	協働の取組	有	協働の耳	「富里市公園の住民参加に関する協定」に基立 との協働による公園管理を実施。					·、地元区等 —————
	指標	単位	, ,	目標値			指標として診	 设定する理E	h
	地元区等との協定		H30年度	R元年度	R2年度			協働のまちつ	
	に基づく公園管理	箇所	14	14	14	与している		別国のよう	ンへがこの
	遊具等の安全点 検	施設	14	14	14	管理してい あるため	る施設数に	より予算額	に影響が
	後期基本計画 における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度		(後期基本記			
指標	公園管理協定締 結公園数	件	74	78	住民参加に いる。	こよる公園管	語理が協働の	のまちづくり 	に寄与して
	総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	指標又は重		価指標(KP) る理由	()の達成に
			()						
			()						
			()						

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
児童遊園管理事業	健康福祉部	子ども課(子育て支援課)	子ども子育て推進班(子育て支援班)

	指標	単位	平成3	0年度	令和 元	- 年度	令和:	2年度
	1日1示	푸╙	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	地元区等との協定に基づく公園管理	箇所	14	14	14		14	
次実施	遊具等の安全点検	施設	14	14	14		14	
計画								

画										
		事業効果	効果があっ	 >t:						
	平成3	判断理由	児童に健ついては、	全な遊び場 地元区等と	易を提供する 管理協定を	ことにより、 結び、市民	児童福祉の 協働で行っ [、])充実に結び ている。	ゞついている	う。管理に
	0 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継続							
	没	今後の方針の理由 及び今後の予定	児童の健 る児童数は であると思	は減少してい	情操を豊かに いることから☆	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	∃的として設 遊園の在り	と置している 方、必要性	施設である について検i	が、利用す計する時期
		事業効果								
評	令和 元	判断理由								
価	元年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令 和 2	判断理由								
	年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

	新規·継続	継	続	主要事業	×	事業コード	1020209	
-				【継続】の均	場合の区分	継	続	
	部等	手名		課等	等名	班等	等名	
健康福祉部			ß	子育で	支援課	児童家庭班		

事	業(予算)名	児童福祉	総務事業	ŧ						
		施策の	の大綱	第1章 手	をつなぎ、み	んなで目指	す、明るくえ	元気なまち		
総	合計画体系		策	施策2 次代を	を担う子どもの	成長と仕事と子	育ての両立を	を支援する児童	福祉の充実	
			の展開		て支援の充				•	
	予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1	
	関連計画・ 関拠法令等	子育てワン	ストップサー	ービスの導力	入に向けた村	検討について(依頼) 内閣府				
		開始 年度	ß	開始する理問	±	終了予定 年度	វ៉ា	終了する理由	₿	
	事業期間	_				_				
	現状 (課題・ニーズ)	子育て世帯の)申請等手続き	において、選打	沢肢が少ない。					
	対象 (誰・何を)	子育て世帯	等							
事業の概要	事業内容 (課題・ニーズ の解決策)	当各種手統	売き子育てま	支援課 保育	育施設利用哥		課 妊娠の	是童手当・児皇 D届出健康推 る。		
	事業手法	✓ 直営 ☐ その他(□ 委託 の民間活用		−部委託	指定管∃	理者制度	☐ PFI)	
	事業手法 選択の理由									
	協働の取組	無	協働の耳							
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	· ‡	指標として記	役定する理由	3	
	子育てOSS利用 者	件	30	50	100	利用者数によ	り本事業の効	果を客観的に持	把握するため	
	後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本記	十画)の達成	戊に寄与する	5理由	
指標	保育所待機児童 数	人	83	0	指標の達成に直接標である「手をつな	接寄与するものではな ぎ、みんなで目指す	ないが、子育てしゃ ナ、明るく元気なます	らすい環境の整備に ち」の達成に寄与する	より街づくりの目 る	
	放課後児童クラ ブ設置数	箇所	5	8				らすい環境の整備に ち」の達成に寄与する		
	総合戦略におけ る指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	指標又は重		価指標(KPI ⁻ る理由)の達成に	
			()							
			()							
			()							

	事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
I	児童福祉総務事業	健康福祉部	子育て支援課	児童家庭班

	 指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	1日1示	辛四	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	子育てOSS利用者	件	30	1	50		100	
次実施								
計画								

画										
		事業効果	効果があっ	ot:						
	平成3	判断理由	目標値を下	「回るが、今	後利用件数	スが増えてレ゙	く可能性は	あるため。		
	0 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継続	売						
	及	今後の方針の理由 及び今後の予定	子育て世帯る。ホーム・	きの申請手系 ページや広	売きにおいて 報等で市民	て、手続き方 に周知する	·法の選択肢 。	を確保する	うため、継続	事業とす
		事業効果								
評価	令和二	判断理由								
価	元年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和 0	判断理由								
	2 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

新規·継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020309
	└ →	【継続】の均	場合の区分	拡	大
部等	等名	課等	等名	班等	等名
健康社	畐祉部	子ど (子育て	も課 支援課)	幼保護	連携班

事	業(予算)名	保育総務	事業							
		施策(の大綱	第1章 手	をつかぎ み	んなで目指	す 明るくえ	元気なまち		
総	合計画体系		· :策			成長と仕事とう			 童福祉の充実	
4.5			<u>アルー</u> の展開		ービスの充					
	 予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1	
	関連計画・	児童福祉法	ま、子ども・=	・ 子育て支援:	 去					
仕	艮拠法令等	開始	問が十7四十			終了予定	,			
		年度	Ī	開始する理由	∄	年度	ř	終了する理目	∄	
	事業期間	_				_				
	現状(課題・ニーズ)	保育に係る	5需用費、委	託料及び賃	賃借料等の金	全体的事務。	を処理する	0		
	対象 (誰・何を)	保育児童								
事業の概要	業ののには、これでは、は、これでは、は、これでは、では、これでは、では、これでは、では、これでは、では、これでは、これ									
	事業手法	□ 直営 □ その他(□ 委託 の民間活用	_	-部委託	□ 指定管 ³	理者制度	PFI)	
	事業手法 選択の理由	直営で対応	できない業	終について	委託してい	る。				
	協働の取組	無	協働の耳	取組内容						
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	- ‡	指標として記	殳定する理 日	b	
	保育料口座振替	人	558	558	558	口座振替件	‡数により紀	怪費に影響だ	が出るため	
	// Ha ++ 1 = 1 =									
	後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本記	十画)の達成	艾に寄与する	5理由	
指 標										
	総合戦略におけ	単位	基準値	目標値	区分	指標又は重		価指標(KP)	()の達成に	
	る指標等	- 単位	(年度)	R元年度	ムガ			る理由		
			()							
			()							
			()							

事業(予	5算)名	部等名	課等名	班等名
保育総	務事業	健康福祉部	子ども課(子育て支援課)	幼保連携班

	指標		平成3	0年度	令和元年度		令和2年度	
	1日1示	単位	目標値 実績値		目標値	実績値	目標値	実績値
第四	保育料口座振替	人	558	490	558		558	
次実施								
計画								

画										
		事業効果	相当程度效	ーーーー 効果があっ <i>†</i>	<u> </u>					
	平成3	判断理由	児童福祉治することに	去、子ども・ − より、児童福	子育で支援; 冨祉の充実 <i>が</i>	法に基づき、 が図られてい	、保育を必要 \る。	そとする乳幼	か児を保育園	園等で保育
	0 年	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継糸	売						
	度	今後の方針の理由 及び今後の予定	児童福祉活	ま、子ども・ ⁻	子育て支援	法に基づき、	. 児童の保育	うを実施して	こいくため事	務を継続し
		事業効果								
評	令和二	判断理由								
評価	元年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和?	判断理由								
	2 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

新規·継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020309	
		【継続】の均	場合の区分	拡大		
部等	等名	課等	等名	班等	等名	
健康社	畐祉部	子ど (子育て	も課 支援課)	幼保護	連携班	

						_		-	
事	業(予算)名	私立保育	園運営助	成事業					
		施策0	 D大綱	第1章 手	をつなぎ、み	んなで目指	す、明るくえ	元気なまち	
総	合計画体系	施	策	施策2 次代を	を担う子どもの	成長と仕事と	子育ての両立	を支援する児童	 重福祉の充実
		施策の	の展開	(3) 保育サ	ービスの充	実			
	予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
	関連計画・ 関拠法令等	児童福祉法	去、富里市 瓦	民間保育所道	運営費等補.	助金交付要	綱		
12	12 12 13	開始 年度	Ī	開始する理由	<u>±</u>	終了予定 年度 終了する		終了する理問	<u> </u>
:	事業期間	_				-			
	現状(課題・ニーズ)				て、補助対 をかけている	象分以外は? る。	各園の自己	!負担となる	ことから、
	対象 (誰・何を)	市内民間認	忍可保育所						
事業の (課題・ニーズの解決策) 市内民間認可保育所に対し、運営費(予備保育士、延長保育、一時保育等)に対する複数を交付し、円滑な運営を図ることができるようにしていく。									対する補助
	事業手法	│ □ 直営 □ その他(☑ 委託 の民間活用	_	一部委託	□ 指定管	理者制度	PFI)
	事業手法 選択の理由	直営で対応	できない業	終に助成し	ている。				
	協働の取組	無	協働の耳	取組内容					
	指標	単位		目標値			告拝として言	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 b
	107末	平区	H30年度	R元年度	R2年度]	H1示CU Cu	文化する生に	-
	補助金の交付	施設	5	5	5	施設数によ	り経費に影	/響が出るた	<u>-</u> め
	延長保育事業の 実施	施設	4	4	4	施設数によ	り経費に影	彡響が出るた	<u>-</u> め
	一時保育事業の 実施	施設	4	4	4	施設数によ	り経費に影	ジ響が出るた	<u>-</u> め
	後期基本計画 における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度		(後期基本記			
指標	保育所待機児童 数	人	83	0		■改善により 可能になる。	リ、保育士確 	怪保が図られ	い、児童の
	総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分		寄与す	価指標(KP) る理由	
	待機児童数	人	83 (H26)		指標	保育士処退 れ、児童の		リ、保育士確可能になる。	保が図ら
			()						
			, ,						

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
私立保育園運営助成事業	健康福祉部	子ども課(子育て支援課)	幼保連携班

	指標		単位 平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	1日1示	辛匹	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	補助金の交付	施設	5	5	5		5	
次実施	延長保育事業の実施	施設	4	3	4		4	
計画	一時保育事業の実施	施設	4	4	4		4	

画		M M H T A V		ルビロス		7	'		7		
		事業効果	非常に効果	果的であった	<u> </u>						
	平成3	判断理由	私立保育園られている		助成すること	:により、保育	育を充実させ	けることで、!	見童福祉の	充実が図	
	0 年 今後の方針 事業の継続										
		今後の方針の理由 及び今後の予定	保育の質を	を高めること	で、今後も糸	迷続していく	0				
		事業効果									
評	令和元	判断理由									
評価	年度	実績値を踏まえた 今後の方針									
		今後の方針の理由 及び今後の予定									
		事業効果									
	令和 2	判断理由									
	2 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針									
		今後の方針の理由 及び今後の予定									

	新規·継続	継	続	主要事業	×	事業コード	1020309
→				【継続】の場	場合の区分	継	続
部等名				課等	等名	班等	等名
健康福祉部			R	子育て	支援課	子育で	支援班

						-		-			
事	業(予算)名	放課後児	後児童健全育成運営事業								
		施策の	の大綱	第1章 手	をつなぎ、み	んなで目指	す、明るくえ	元気なまち			
総	合計画体系	施	策	施策2 次代を	を担う子どもの	成長と仕事と	子育ての両立	を支援する児童	 重福祉の充実		
			D展開		ービスの充	実					
	予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1		
	関連計画・ 関拠法令等	児童福祉活 子ども・子で	な 育て支援法								
		開始 年度		見 見 見		終了予定 年度	á	終了する理問	由		
:	事業期間	_				_					
	現状 (課題・ニーズ)	就労形態の)多様化に(半い、開所印	寺間の延長	や土曜日開	所を希望す	⁻ る家庭が増	えている。		
	対象 (誰・何を)	市内小学校	でに通う児童	 重、放課後児	 建全育原	 戊事業を実施	をしているす		 業者		
事業のでは、課題・ニーズの解決策)では、対する補助では、では、対する補助では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で									間事業者の		
	事業手法	□ 直営 □ その他(☑ 委託 の民間活用		一部委託	□ 指定管	理者制度	PFI)		
	事業手法 選択の理由	各運営委員 ズに対応で		福祉法人に	委託すること	とで、それぞ	れの特色を	を出し、多様	化するニー		
	協働の取組	有	協働の耳	D組内容		に通う保護 ^を とし、児童の					
	指標	単位		目標値			 指標として言	没定する理由	 =		
	放課後児童クラ	%	H30年度 71	R元年度 74	R2年度 77	入所率により	本事業の効果	を客観的に把			
	ブ入所率	70	, ,	7-7	,,	(定員に対する	6人所率)				
	後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本詞	十画)の達成	成に寄与する	5理由		
指標	保育所待機児童 数	人	83	0	標である「手をつな	接寄与するものではな ぎ、みんなで目指す	け、明るく元気なま	ち」の達成に寄与す	るものである		
124	放課後児童クラ ブ設置数	箇所	5	8	本事業におるため	らいて放課後	^{後児童健全¹}	育成事業を	実施してい		
	総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	指標又は重		価指標(KP) る理由	()の達成に		
			()								
			()								
			, ,								

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
放課後児童健全育成運営事業	健康福祉部	子育て支援課	子育て支援班

	 指標	単位	平成30年度		令和 元	- 年度	令和:	2年度
	1日1示	辛匹	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	放課後児童クラブ入所率	%	71	74	74		77	
次実施								
計画								

画										
		事業効果	非常に効果	見的であった	<u> </u>					
	平成3	判断理由	学童クラブ め。	の入所率は	、目標値を	超えており、	. 学童クラブ	を多くの家	庭が利用し [·]	ているた
	0 年	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継続	売						
	度	今後の方針の理由 及び今後の予定	ども園に入 利用する児	.園している. 見童が増加し	〉傾向にある 児童が多くだ していること 「成事業を実	ょっているこ を見ても市	とに比例し ミニーズが?	、小学校入	学に際し、学	童クラブを
		事業効果								
評価	令和二	判断理由								
価	元年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和 ?	判断理由								
	2 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

新規·継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020309		
	L	【継続】の均	場合の区分	拡大			
部等	等名	課等	等名	班等名			
健康社	畐祉部		も課 支援課)	幼保連携班			

事	事業(予算)名 子どものための教育・保育給付事業											
		施策の	の大綱	第1章 手	をつなぎ、み	んなで目指	す、明るくえ	元気なまち				
総	合計画体系		策	施策2 次代を	を担う子どもの	成長と仕事と	子育ての両立	を支援する児童	童福祉の充実			
			の展開		トービスの充							
	予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	2			
	関連計画・ 関拠法令等	児童福祉法	ま、子ども・ ∃	子育て支援	法							
		開始 年度	B	開始する理由	∄	終了予定 年度	ş	終了する理由	±			
	事業期間	_				_						
	現状 (課題・二一ズ)					・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		の受け入れ [。] である。	を行い、待			
	対象 (誰・何を)	市内民間倪	保育所及びで	市外認可保	育所、地域	型保育事業	所					
事業の概要	事業内容 (課題・ニーズ の解決策)		市内民間認可保育所、市外公立保育所及び市外民間保育所へ保育を委託し、その費用を を弁する。また、地域型保育事業所に対しても給付を行う。									
-	事業手法	直営 合の他の	□ 委託 の民間活用		一部委託	□ 指定管	理者制度	PFI)			
	事業手法 選択の理由	民間保育所	保育所に保育業務を委託している。									
	協働の取組	無	協働の耳	取組内容								
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	· ‡	指標として記	役定する理由	a			
	保育の委託	施設	42	42	42	入所施設数	女により経費	貴に影響が出	出るため			
	後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	1 11			成に寄与する (本様/日本				
指 標	保育所待機児童 数 ——数	人	83	0	保育の委託 る。	t先か増える 	<u> </u>	、待機児童/	か解消され			
行示												
	総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分		寄与す	価指標(KPI る理由				
	待機児童数	人	83 (H26)		指標	保育の委託が解消され		ることにより	、待機児童			
			()									
			l , ,		1	1						

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
子どものための教育・保育給付事業	健康福祉部	子ども課(子育て支援課)	幼保連携班

	 指標	単位	平成30年度		令和方	元年度	令和2	2年度
	1日1示	辛四	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	保育の委託	施設	42	45	42		42	
次実施								
計画								

画										
		事業効果	非常に効果	見的であった	=					
	平成3	判断理由	児童福祉法	失、子ども∙- リ、児童福祉	子育で支援 止の充実が[去に基づき、 図られている	. 保育を必要	とする児童	を保育園等	手で保育す
	0 年	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継続	.						
	度	今後の方針の理由 及び今後の予定	児童福祉活ていく。	も、子ども・ ⁻	子育て支援)	去に基づき、	. 児童の保育	育を実施して	こいくため事	務を継続し
		事業効果								
評価	令和元年度	判断理由								
価		実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令 和 2	判断理由								
	年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

新規·継続	継組	続	主要事業	×	事業コード 102030			
	L	>	【継続】の場	場合の区分	継続			
部等	等名		課等	等名	班等名			
健康福祉部				も課	子ども子育て推進班			

				(足)水 (H 111 H12	(子育て	支援課)	(子育て支援	<u> </u>
事	業(予算)名	こども園	維持管理	事業					
		施策の	の大綱	第1章 手	とつなぎ、み	んなで目指	 す、明るくπ	 記気なまち	
総	合計画体系	施	策	施策2 次代を	上担う子どもの	成長と仕事と	子育ての両立を	と支援する児童福	祉の充実
		施策の	の展開		ービスの充	実			
	予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目の記号748	5
	関連計画・ 関拠法令等	関する条例		児軍催祉法	、、角里巾立		認定しとも	園の設置及び	官埋に
		開始 年度	ß	開始する理由	± .	終了予定 年度	糸	冬了する理由	
į	事業期間	H29				_			
		l	ı			<u> </u>			
	現状 (課題・ニーズ)	平成29年4 図る。	月に開園し	た葉山こど	も園及び向っ	台こども園に	ついて、安	全・清潔な適コ	管理を
	対象 (誰・何を)	園児及び倪	呆護者						
事業の概要	事業内容 (課題・ニーズ の解決策)	園舎及び園	園庭の適正な	な維持管理					
	事業手法	□ 直営 □ その他	□ 委託 の民間活用		-部委託	□ 指定管	理者制度	PFI)	
	事業手法 選択の理由	各保守点検業務については、専門業者に委託している。							
	協働の取組	無	協働の耳	取組内容					
	 指標	単位		目標値		ļ ;	上標として訳	 と定する理由	
	14 124		H30年度	R元年度	R2年度			により予算額し	- 點鄉
	施設数	箇所	2	2	2	が出るため		(により) 弁領(一彩音
	後期基本計画 における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本記	十画)の達成	に寄与する理	由
指標	保育所待機児童 数	人	83	0,					
134									
	総合戦略におけ る指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	指標又は重	重要業績評値 寄与す	価指標(KPI)の る理由	達成に
	認定こども園数	箇所	()	2	KPI				
			()						
				I	l	I			

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
こども園維持管理事業	健康福祉部	子ども課(子育て支援課)	子ども子育て推進班(子育て支援班)

	指標		平成3	0年度	令和 元	元年度	令和:	2年度
	7日1示	単位	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	施設数	箇所	2	2	2		2	
次実施								
計画								

画										
		事業効果	効果があっ	ot:						
	平成3	判断理由	園舎及び園	園庭の安全	・清潔な維持	特管理を行っ	ot:.			
	0 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継ん							
		今後の方針の理由 及び今後の予定		ちが長時間 経持管理を		場であること	こから、引き	続き施設の	安全性、衛	生環境を整
		事業効果								
評価	令和元	判断理由								
価	年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令 和 2	判断理由								
	年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

新規·継続	継続		主要事業 ×		事業コード	1020309
		\rightarrow	【継続】の均	場合の区分	拡	大

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課 (子育て支援課)	子育て支援班・幼保連携班

事	業(予算)名	こども園運営事業									
		施策の	の大綱	第1章 手	とつなぎ、み	んなで目指	す、明るく元気なまち				
総	合計画体系		策				子育ての両立を支援する児童福祉の充実				
	7 # N D		の展開		ービスの充						
	予算科目 関連計画・	会計 子育で支持	│ 一般 爲法 児童福	款 家里	古立幼保道	項	2 目 5 こども園の設置及び管理に関する				
	表	条例	が入り、元主語	加丛、田土	山立功休息		-2 0图00000000000000000000000000000000000				
		開始 年度	月	開始する理由		終了予定 年度	終了する理由				
-	事業期間	H29				_					
	現状 (課題・ニーズ)	平成29年 施する。	4月に開園し	した葉山こと	も園及び向]台こども園	において、安全・安心な保育を実				
	対象 (誰・何を)	園児及び伊	見見及び保護者								
事業の概要	事業内容 (課題・二一ズ の解決策)		、園児の健全な心身の発達を図り、子育て家庭への支援を行う。								
	事業手法	□ 直営 □ その他(□ 委託 の民間活用		-部委託	□ 指定管	理者制度				
	事業手法 選択の理由	向台こども園の一時保育業務及び子育て支援センター業務について業務委託を実施している。									
	協働の取組	無	協働の耳	D組内容							
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	- 1	指標として設定する理由				
	入園児童数(葉 山)	人	150	150	150	入所人数に	こより経費に影響が出るため				
	入所児童数(向 台)	人	141	141	141	入所人数に	こより経費に影響が出るため				
	问台士育 (文援 センター利用者	人	9,000	9,000	9,000	利用人数に	こより経費に影響が出るため				
	後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本語	計画)の達成に寄与する理由				
指 標	保育所待機児童 数 ——数	人	83	0							
	総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	区分 指標又は重要業績評価指標(KPI)の 寄与する理由					
	認定こども園数	箇所	()	2	KPI						
			()								
			()								

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
こども園運営事業	健康福祉部	子ども課(子育て支援課)	子育て支援班・幼保連携班

指標		単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	7日1末	푸뜨	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	入園児童数(葉山)	人	150	120	150		150	
次実施	入所児童数(向台)	人	141	125	141		141	
計画	向台子育て支援センター利用者数	人	9,000	9,039	9,000		9,000	

画	问台	子育て文援センター	一利用者数		9,000	9,039	9,000		9,000	
		事業効果	非常に効果的	勺であった						
	平成3	判断理由	安全・安心なことができた。	保育を実。	施し、園児の	の健全な心。	身の発達を	図り、子育で	て家庭へのヨ	支援を行う
	0 年	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継続							
	度	今後の方針の理由 及び今後の予定	乳幼児期にな	ふさわしい	^生活の場を	:つくり、子と	きもたちの心	身の健やか	いな育ちを援	助する。
		事業効果								
評	令和元年度	判断理由								
価		実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和	判断理由								
	2 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

	新規·継続	継	続	主要事業	×	事業コード	1020409	
				【継続】の均	場合の区分	継続		
部等名				課等名 班等名				
健康福祉部			ß	子育で	支援課	児童家庭班		

事	業(予算)名	ひとり親等	等福祉総	務事業									
		施策の	 の大綱	第1章 手	キつなぎ、み	んなで目指	す、明るくえ	元気なまち					
総·	合計画体系		策			成長と仕事と							
		施策の	の展開	(4) ひとり	親家庭への	支援の拡充							
	予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	3				
	関連計画・ 関拠法令等	児童扶養手	F当法			-							
111	以近人口守	開始	E	開始する理師	終了予定 終了する理由								
		年度	17	明知りの注目	•	年度	1	はしょの柱に	-				
-	事業期間	_				_							
	現状 (課題・ニーズ)	ひとり親(母	母子・父子) 🤄	家庭の福祉	に係る関係	経費を計上	し、全体的	事務を処理	する。				
	対象 (誰・何を)	ひとり親(母	とり親(母子・父子)家庭										
事業の概要	事業内容 (課題・ニーズ の解決策)	ひとり親(母子・父子)家庭の福祉に係る関係経費(児童扶養手当支給事業、ひとり親家庭等医療費等助成事業、ひとり親家庭就労支援事業)を計上し、全体的事務を処理する。契約更新の為システムの使用料、保守料が増大した。											
	事業手法	✓ 直営 ☐ その他(☑ 委託 の民間活用		一部委託	□ 指定管 ³	理者制度	PFI)				
	事業手法 選択の理由												
	協働の取組	無	協働の耳	協働の取組内容									
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	· ‡	指標として記	段定する理由	B				
	ひとり親家庭養 育者数	世帯	430	430	430	「ひとり親家 与するもの		援の拡充」の)達成に寄				
	児童扶養手当延 ベ受給者数	人	5,000	5,000	5,000	「ひとり親家 与するもの		援の拡充」 <i>0</i>	D達成に寄				
	// Ha ++ = =												
	後期基本計画 における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本記	十画)の達成	戊に寄与する	5理由				
指標	保育所待機児童 数	人	83	0		き寄与するものではな ぎ、みんなで目指す							
	放課後児童クラ ブ設置数	箇所	5	8		接寄与するものではな ぎ、みんなで目指す							
	総合戦略におけ る指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	指標又は重		価指標(KP) る理由	()の達成に				
			()										
			()										
			()										

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
ひとり親等福祉総務事業	健康福祉部	子育て支援課	児童家庭班

	指標		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	7日1示	単位	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	ひとり親家庭養育者数	世帯	430	406	430		430	
次実施	児童扶養手当延べ受給者数	人	5,000	4,789	5,000		5,000	
計画								

画										
		事業効果	効果があっ	ot:						
	平成3	判断理由	30年度のける業務を	児童扶養手 効率的に事	:当等の事業 ፤業を実施で	に関し、シ きた為。	ステム等に。	より手当額の	の計算や支	払時にお
	0 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継糸	売						
	[今後の方針の理由 及び今後の予定	児童扶養きシステムは	手当法に基 ^を 必要不可 <i>り</i>	づく事業や、 こであり、今 ^っ	その他ひと後も事業の	り親支援の 継続をする!	事業の効率 必要がある	ĕ的な実施 <i>0.</i> 。)為には、
		事業効果								
評	令和元年度	判断理由								
価		実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
		事業効果								
	令和 2	判断理由								
	年度	実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								

新規・継続 継続	主要事業	×	事業コード	2030109	
	【継続】の均	場合の区分	拡大		
部等名	課等	等名 一	班等名		
健康福祉部	-	も課 支援課)	子ども子育て推進班 (幼保連携班)		

事	業(予算)名	幼稚園振	興事業									
		施策の	の大綱	第2章 教	えあい、みん	なで学ぶ、	心の豊かさ	と愛を育む	まち			
総	合計画体系		策			さもを育む学						
			の展開	(1) 教育内	容の充実							
	予算科目	会計	一般	款	9	項	4	目	2			
	関連計画・ 関拠法令等											
		開始 年度	l l	開始する理由	皇由 終了予定 終了する理由 終了する理由 終了する理由 終了する を			±				
	事業期間	<u> </u>				一						
	現状(課題・ニーズ)	幼稚園教育	育の充実のフ	ため、必要資	愛材の調達?	を行う。						
	対象 (誰・何を)	市立幼稚園	園2園の在園	10月								
事業の概要	事業内容 (課題・ニーズ の解決策)	幼稚園振り	が 本園振興に要する教材及び指導用消耗品等の整備を行う。 □ 直営 □ 委託 □ 一部委託 □ 指定管理者制度 □ PFI									
	事業手法	事業手法 ☑ 直営 ☐ 委託 ☐ 一部委託 ☐ 指定管理者制度 ☐ PFI ☐ その他の民間活用 ()										
	事業手法 選択の理由	公立の幼科	#園として地	!域の幼児教	て育を担うた	:め、直営とす	ける。					
	協働の取組	無協働の取組内容										
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	į	旨標として記	役定する理由	a			
	適正な運営管理	_	適	適	適	適正な運営管理が る。	行われているか判	断することで、幼児	教育の充実を図			
	後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本記	十画)の達成	戊に寄与する	5理由			
指 標												
	総合戦略におけ	単位	基準値	目標値	区分	指標又は重		価指標(KP))の達成に			
	総合戦略における指標等	単位	(年度)	目標値 R元年度	区分	指標又は重		価指標(KP る理由	()の達成に			
		単位		目標値 R元年度	区分	指標又は重			i) の 達成に 			

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
幼稚園振興事業	健康福祉部	子ども課(子育て支援課)	子ども子育て推進班(幼保連携班)

	 指標	指標 単位 平成30年度			令和元年度		令和2年度	
	1日1示	辛匹	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	適正な運営管理	-	適	適	適		適	
次実施								
計画								

画													
		事業効果	相当程度效	カ果があった	<u> </u>								
	平成3	判断理由	市立幼稚園	稚園の教材用の消耗品を充実させることにより、幼児教育の充実が図られた。									
	0 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継続	売									
		今後の方針の理由 及び今後の予定	引き続き幼)稚園振興(こ要する教材	オ及び指導原	用消耗品等	の整備を行	う。				
		事業効果											
評価	令和元	判断理由											
価	年度	実績値を踏まえた 今後の方針											
		今後の方針の理由 及び今後の予定											
		事業効果											
	令 和 2	判断理由											
	年度	実績値を踏まえた 今後の方針											
		今後の方針の理由 及び今後の予定											

新規·継続	継続	主要事業	×	事業コード	2030309			
┴────────────────────────────────────								
部等	等名	課等	等名	班等	宇名			
健康社	畐祉部	子ど (子育て	も課 支援課)	幼保道	連携班			

事	業(予算)名	幼稚園-	-般管理事	業								
		施策の	の大綱	第2章 教	えあい、みん	なで学ぶ、	心の豊かさ	と愛を育む	<u></u> まち			
総	合計画体系	施	.策	施策3 次付	せを担う子と	もを育む学	校教育•幼	児教育の推	進			
		施策の	の展開	(3) 学校施	設等の整備	⋕∙機能更新						
	予算科目	会計	一般	款	9	項	4	目	1			
	関連計画・ 関拠法令等											
11	X 沙沙	開始	開始する理由			終了予定	4	終了する理師	h			
		年度	15	明知りる垤ロ	-	年度	1	に 1 9 の柱に	-			
	事業期間	_				_						
	現状(課題・ニーズ)			の子育てに 旦当課で一方		を重点的・総 する。	総合的に推	進し、子ども	,子育て支			
	対象 (誰・何を)	市立幼稚園	圆2園									
事業の概要	事業内容 (課題・ニーズ の解決策)	市立幼稚園 理を行う。	園を運営する	るための職員	員給与、管理	里用消耗品、	光熱水費の	の支払等に	係る執行管			
	事業手法	□ 直営 □ 委託 □ 一部委託 □ 指定管理者制度 □ PFI □ その他の民間活用 ()										
	事業手法 選択の理由	直営では実	ミ施すること	ができない	業務につい	ては、委託す	する。					
	協働の取組	無	協働の耳	取組内容								
	指標	単位	H30年度	目標値 R元年度	R2年度	ţ	指標として記	役定する理由	þ			
	園児数	人	190	190	190	市立幼稚園	園を運営する	るための執行	- テ管理を行			
	学級数	学級	6	6	6	市立幼稚園 うため	園を運営する	るための執行	- 庁管理を行			
	後期基本計画における指標	単位	実績値 H26年度	目標値 R2年度	指標	(後期基本語	十画)の達成	戊に寄与する	5理由			
指標												
	総合戦略におけ る指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 R元年度	区分	指標又は重		価指標(KP) 「る理由)の達成に			
			()									
			()									
			()									

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
幼稚園一般管理事業	健康福祉部	子ども課(子育て支援課)	幼保連携班

	 指標	単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	1日1示	辛匹	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四	園児数	人	190	160	190		190	
次実施	学級数	学級	6	6	6		6	
計画								-

曲													
		事業効果	非常に効果	見的であった	<u> </u>								
	平成3	判断理由	市立幼稚園	·立幼稚園の運営管理を行い、質の高い教育・保育を提供することができ <i>†</i>									
	0 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継続	売									
	[今後の方針の理由 及び今後の予定	引き続き市 る執行管理	「立幼稚園を 里を行う。	運営するた	≿めの職員糸	合与、管理用	月消耗品、光	光熱水費の3	を払等に係			
		事業効果											
評価	令和元	判断理由											
価	年度	実績値を踏まえた 今後の方針											
		今後の方針の理由 及び今後の予定											
		事業効果											
	令和?	判断理由											
	2 年 度	実績値を踏まえた 今後の方針											
		今後の方針の理由 及び今後の予定											

新規•	継続	継続	主要事業	×	事業コード	2030309				
	→ 【継続】の場合の区分 継続									
	部等	名	課等	等名	班等	等名				
健康福祉部			子ど (子育て	も課 支援課)	子ども子育 (子育で)					

]稚園施設維持管理事業										
事	業(予算)名	幼稚園旅	設維持管	理事業									
		施策の	の大綱	第2章 教	えあい、みん	なで学ぶ、	心の豊かさ	と愛を育む	まち				
総	合計画体系		策			もを育む学		児教育の推	進				
			の展開		設等の整備	⋕∙機能更新							
	予算科目 理法司(表)	会計	一般	款	9	項	4	目	1				
	関連計画・ 艮拠法令等	幼稚園一般	设管理事業										
<u>.</u>		開始		開始する理氏	b	終了予定	ź	終了する理師	±				
	事業期間	年度				年度							
	学 未知问	_				_							
	現状 (課題・二一ズ)	公立幼稚園	園施設を良め	子な状態に低	呆つため、維	負持管理を行	ゔ゙ゔ。						
	対象	市立幼稚園											
	(誰・何を)												
車													
事 業 の	事業内容(課題・ニーズ	幼稚園の草	ᆸᄼᄴᄊᄱ	高州の白 L	太日的一继	持管理を実	佐士2						
の +aπ	(課題・一一人 の解決策)	列作風の3	土田で大	画注の川工	で日 町に雅	付官理で天	心りる。						
概 要													
	事業手法	□ 直営 □ その他(□ 委託 の民間活用	_	-部委託	指定管理 	理者制度	PFI)				
事業手法 選択の理由		直営では実	ミ施すること	ができない	業務につい	ては、委託す	ける。						
	協働の取組	無	協働の耳	取組内容									
	指標	単位		目標値		‡	指標として記	 殳定する理E	þ				
	74 //	7,4	H30年度	R元年度	R2年度	維持管理を							
	市立幼稚園数	遠	2	2	2	出るため	[1] ノル・記文	刈っみり社員	に約号が、				
	後期基本計画	34 /T	実績値	目標値									
		単位			指標	(後期基本計	+画)の達成	大に寄与する	5理由				
指	における指標	単位	H26年度	R2年度	指標 ————	(後期基本語	十画)の達成	戊に寄与する	る理由				
指標		単位		R2年度	指標 	(後期基本語	十画)の達成	艾に寄与する	5理由				
指標		単位		R2年度	指標	(後期基本記	十画)の達成	戊に寄与する	5理由				
指標		単位		R2年度	指標	(後期基本語	十画)の達成	艾に寄与する	3理由				
指標	における指標		H26年度	R2年度			重要業績評	価指標(KP	3理由				
指標	における指標	単位	H26年度	R2年度	指標 区分		重要業績評						
指標	における指標		H26年度	R2年度			重要業績評	価指標(KP					
指標	における指標		基準値 (年度)	R2年度			重要業績評	価指標(KP					
指標	における指標		基準値 (年度)	R2年度			重要業績評	価指標(KP					

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
幼稚園施設維持管理事業	健康福祉部	子ども課(子育て支援課)	子ども子育て推進班(子育て支援班)

指標		単位	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	1日1示	- 平位	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
第四次実施計画	市立幼稚園数	園	2	2	2		2	

画										
評価	平成30年度	事業効果	相当程度効果があった							
		判断理由	園舎及び園	園庭の安全・	・清潔な維持	宇管理を行っ	た。			
		実績値を踏まえた 今後の方針	事業の継続							
		今後の方針の理由 及び今後の予定	施設の安全	全性、快適性	生を向上し良	好な状態に	ニ保つ必要≴	があるため絹	*続して維持	特管理を行
	令和元年度	事業効果								
		判断理由								
		実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								
	令和 2 年度	事業効果								
		判断理由								
		実績値を踏まえた 今後の方針								
		今後の方針の理由 及び今後の予定								